



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2023
November

2023年11月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 03 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

公益社団法人 計測自動制御学会では、今年度事業のひとつとして“システム・情報部門学術講演会 2023(SSI2023)”を開催します。

開催日：11月10日(金)～12日(日)

場所：芝浦工業大学豊洲キャンパス + オンライン

<https://www.ssi2023.sice.or.jp/>

リスク研究ネットワークでは、本講演会を協賛しています。興味のある方は是非サイトをご覧ください。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 9月3-7日 京都大学で開催された2023年度統計関連学会連合大会にて、公的マイクロ研究コンソーシアム関連の2つの企画セッションを開催しました。
 - ・9/5：「公的統計マイクロデータ利活用の現状と課題」(南和宏教授・伊藤伸介教授(中央大学)・高部勲教授(立正大学))
 - ・9/6：「アジアの公的マイクロ統計の活用」(馬場康維名誉教授・岡本基特任准教授)

(所内責任者：南和宏教授)
- 11月17日 11/24開催の公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウムに連携するイベントとして、独立行政法人統計センターが主体となった、共同利用研究集会「公的統計マイクロデータ利活用に関する研究集会」がオンラインで開催される予定です。
- 11月24日「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2023」を開催します。午前の部では「公的統計オープンデータに関するチュートリアル」と題し、一般的マイクロデータやSSDSE(教育用標準データセット)についての講演を予定しており、午後の部では「公的統計における二次的利用の新展開」「統計をめぐる諸課題に関する研究」と題して、2つのセッションを

実施する予定です。

https://jmodc.org/event/sche_repo_2023sympo.php

(所内責任者：南和宏教授)

- 12月7日 岡山商科大学の佐井至道教授、金沢大学の星野伸明教授が企画している共同利用研究集会「大規模データの公開におけるプライバシー保護の理論と応用」が統計数理研究所で開催される予定です。

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 9月14-15日 共同研究集会「接合関数(コピュラ)理論の新展開」がセミナー室1を対面会場としてハイブリットで開催されました。

(研究代表者：吉羽 要直 客員教授
所内責任者：栗木 哲 教授)
- 10月6-7日 共同研究集会「極値理論の工学への応用」は栗木 哲教授、加藤 昇吾准教授他のサポート受け無事開催することができました。

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)
- 11月8-10日 統計思考院公募型育成事業による研究集会をハイブリット形式で開催します。

(所内責任者：栗木 哲 教授、志村 隆彰 准教授)
- 12月8-10日 共同研究集会「無限分解可能過程に関する諸問題」を開催する予定です。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 11月1-3日 青森県青森市のブナ天然林施業指標林にて野外調査を行い、森林群集動態モデリングに関する研究打合せを行います。

(所内責任者：島谷 健一郎 准教授)
- 2024年3月22日 予てより企画計画中のISMシンポジウムは開催日程が決まりました。現在は外国のキーパーソンとなる研究者と調整中で、研究所内からは、加藤昇吾准教授、村上大輔准教授の協力も頂いています。

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 8月30-9月1日 韓国済州島にて日台韓三か国国際シンポジウムを開催しました。日台韓で持続可能な森林生態系管理の国際研究機構の設立を企画しています。

<https://www.formath.jp/symposium/2023SFEM/index.html>

(所内責任者:吉本 敦 教授)

- 11月15-16日 カンボジア森林研究所にて統計数理ワークショップ企画・開催する予定です。
- 12月19-20日 ラオス国立大学にて統計数理ワークショップ企画・開催する予定です。

(所内責任者:吉本 敦 教授)

■ 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 今年度は、JAFEE-ISM 国際シンポジウムが開催されたこともあり、金融シンポジウムの開催は見送りましたが、来年度は開催予定です。準備の為、日本銀行や金融庁との折衝を予定しています。

(所内責任者:山下 智志 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 9月26日-10月18日 イタリア国立海洋・応用地球物理学研究所(MOU締結機関)と、ナポリ大学を訪問し、共同研究の打合せ及び、セミナーを行いました。

(担当者:Giuseppe Petrillo 特任助教)

- 10月3日 第91回統計地震学セミナーを開催しました。

講演者: Prof. Guan, Yongtao (Department of Management Science, School of Business Administration, University of Miami, USA)

演題: Group Network Hawkes Process

(世話人:熊澤 貴雄 特任准教授)

- 11月7日 第92回統計地震学セミナーと「Star-E および日伊共同プロジェクトの研究進捗状況に関するワークショップ」を開催する予定です。講演者、演題及びプログラム詳細は、順次後述のサイトでお知らせします。

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(所内責任者:熊澤 貴雄 特任准教授)

- 11月20-21日 中国地震局地球物理研究所(MOU締結機関)でセミナーを行う予定です。

(担当者:Wu Stephen 准教授)

- 11月30日 国土地理院の地震予知連絡会で発表を行います。

(発表者:熊澤 貴雄 特任准教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 11月3日-12月13日 マッコーリー大学(オーストラリア)のPavel Shevchenko 教授を招聘して、気候変動に関する共同研究を行う予定です。

(所内責任者:村上 大輔 准教授)

- 2024年2月2日 公開シンポジウム「COVID19データ解析 今後のパンデミックのために」をハイブリットで開催の予定です。京都大学の福島 雅典名誉教授、東北大学の本堂 毅准教授を招待する予定です。

(所内責任者:村上 大輔 准教授)

- 2024年2月8日 リーディング DAT L-S 講座で「時空間モデリング:基礎から最近の発展まで」を開催する予定です。

(所内責任者:村上 大輔 准教授)

4. センター事務局からのお知らせ

- 10月のリスクセンター運営会議の議題

- ・ リスクセンター PD の公募結果と一時評価
- ・ 今年度予算の調整について
- ・ 日本学術会議・未来の学術振興構想「グランドビジョンを構成する学術の中長期研究戦略」への採択について
- ・ ホームページ及びパンフレット改訂について
- ・ 各プロジェクトからの報告
- ・ その他

- 次回の会議は2023年11月8日(水) 11:00 ~ の予定です。

2023/11/1